

よこぜ議会ナビは
横瀬町議会が皆さんに
年4回お届けする議会発行の
広報紙。議会審議の経過や議員の
活動を解説とともにわかりやすく
お伝えしていきます。



えがおナビ「ナイス ホームラン!」



横瀬町ソフトボール大会

まち風景ナビ「幻想的な光に癒やされます」



議会ホームページも
あわせてご覧ください

横瀬町議会

検索

P.4

道の駅あしがくぼ
売上は過去最高水準
しかし損益は赤字…?

Z世代にインタビュー

P.2

よこぜ

No.143

議会ナビ

議会が
何をして
いるのか
わからない

議会ナビ「議連総会で質問中」



2024年夏号（令和6年6月定例会）

議会ナビの研修を
行いました

今号の記事関連動画

P.6

5名の議員が登壇
町の考えを問う[一般質問]



YouTube
横瀬町公式
チャンネル

にインタビューをしました！（高校生&20代編）

SNSで
発信を

人前に
出てるイメージ

無投票が続き「このままではいけない！」という危機感から、広報常任委員会では「町民の声を第一に」という原点に戻り、町民インタビューをさせていただくことになりました。今回は高校生から20代までが対象です！

突撃！議員インタビュー

横瀬町

よこせまちぎかい

議会

のこと聞きました★



Q1 議会のイメージは？

Q2 議会に期待することは？

してはすごくよい形で進んでいると思いました。これらを引き続き取り組みつつ、若者にもっと伝わるように発信してほしいです。議会ナビは、もう少し文字が少ない方が読みやすいです。

加藤巧海さん 28歳（宇根）

答①何となく広報は見っていますが何をしているかわかりません。目的がわからないので進行状況もわかりません。

答②人口に対して多い気がするので定数を削減してほしいです。無投票だと各議員の評価がわかりません。ラジオ感覚で議会の情報は知りたいです。

町の課題を
解決してくれる
存在

無投票だと議員の
評価がわからない

小泉鉄也さん 22歳（根古屋）

答①学校行事に来てくれる。町の課題を解決してくれる存在です。

答②（介護スタッフとして働いている立場から）高齢者率が高くなって施設入所者数も増えています。施設間交流や施設見学等、入所者の交流の機会を増やすとともに、施設を知ってもらう機会をつくってほしいです。また、観光客が増えインバウンドの外国人客も増えているので、外国語研修等を行いおもてなしをしてほしいです。

相馬彩音さん 26歳（中郷）

答①身近ではなく誰がいて何をしているかわかりません。

お偉いさんがやってるイメージです。

「お偉いさん」と
いうイメージです

居心地のいい
住みよい町をきっかけ
づくりが
できたら住みよい町に…
がんばって!**加藤岬さん 27歳（苅米）**

答①そこまで関心はありませんが、率直に言えば少し影が薄いです。

答②一度町から出た人が、また戻ってきたくなるよう居心地のいい住みよい町をつかってほしいです。

木土友里さん 29歳（川西）

答①議会が何をしているのか、どんなことを進めているのかがよく理解できていないのが現状です。

答②若者に対して身近に感じられるような広報など、きっかけづくりができたら、さらに興味をもってもらえるのではないかと思います。

大場朱利さん 24歳（川西）

答①結婚を機に横瀬町に転入して1年くらいなので、まだよく分かっていません。

答②イメージができていないので特に思いつきませんが、住みよい町になるように頑張ってもらいたいです。

浅見成彦さん 29歳（芦ヶ久保）

答①町の予算や事業等、適正に行われているか目を光らせ、住民の声を町に反映させる等、よりよい町づくりを常に考えてくれています。

答②議会は難しいイメージで何が行われているか、よく理解できない人も多くいると思います。若い人へ興味・関心を抱かせるような発信をしてほしい。興味を持つ環境、きっかけが大事。議会だよりはカラーでポップな表紙で手に取りやすい。議会や横瀬町を知るきっかけとしてよいと思う。さらにSNSなど、より多くの若い人たちが気軽に見やすい方法で発信できたら、より広まると思います。

池田日向さん 18歳（芦ヶ久保）

答①よくわからない。人前に出ているイメージです。

前久保友貴さん 20歳（苅米）

答①年齢の高い人が多いと思います。議員は必要だと思いますが、どのような活動をしているのかよくわからないです。議会ナビは見たことはありません。

答②独身者に対しての支援策をしてほしいです（既婚者、学生には支援有）。若者にもわかりやすい議員活動内容を知らせてほしいです。

山中凜音さん 17歳（川東）

答①何となく活動していることは分かるけど何をして、どういうことをする組織か、誰がいるかも知りません。

答②私のように議会のことを知らない人もいるので、若者に知ってもらう機会があつていいと思います。

大橋智珠さん 17歳（苅米）

答①正直何を話し合っているか、何をやっているかわかりません。

答②横瀬町の住民一人一人が胸を張って横瀬町はいい場所だなどと言えるような、地域共生社会を実現してほしいです。観光客を増やすことも大切だが、住民一人一人の住みやすさが大切です。

赤岩洸希さん 21歳（芦ヶ久保）

答①知っている議員はいますが「何をやっているのだろうか?」と思いました。今回のインタビューをきっかけにインターネットで調べて、様々なことが議論されていることを知りました。

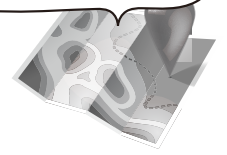
答②議会ナビを読んで、男性へのHPVワクチン接種についての言及がありましたが、医療関係を勉強している身と

若者に
知ってもらう
機会を!地域共生
社会を
実現してほしい文字は少ない
ほうがいい議員は必要だ
と思いますが...

6月定例会の審議から、主な質疑をお知らせします。

5月臨時会
[5/29]

6月定例会
[6/13-14]



道の駅あしがくぼ 売上は過去最高水準 しかし損益は赤字…？

6月定例会 議会はココに注目！

6月定例会

道の駅果樹公園 あしがくぼについて

問 赤字損失の要因の分析を。利用者減なのか経営の問題か。

答 令和5年は利用者増、お客様満足度が高く、売上は過去最高水準で推移している。しかし、損益ではマイナスである。

要因

- ・ 原材料費の高騰↓前年比516万円増、原価率27・6%から29・6%へ上がった。
- ・ 人件費増↓最低賃金の上昇等により590万円増。
- ・ 電気代高騰↓470万円増。
- ・ インボイス制度導入↓110万円増。
- ・ 食堂改修のため1か月間営業ができなかった。
- ・ 氷柱が暖冬のため客数減。
- ・ キャッシュレス決済の増加により手数料が増加した。

今期は販売手数料を3%上げる。(近隣の施設との比較により妥当と判断) 電気料金が抑えられる見通し。商品の見直し、売上げ原価を抑える工夫をしていく。

問 従業員の雇用形態(正社員、パートナー)、給与や時給の状況は。

答 社員7名、パートナー50名。内38名が横瀬町在住。給与、時給は来期より資料を添付する。

問 赤字決算で2割の配当金は妥当なのか。

答 内部留保があり、株主が町だけではなく、果樹組合、農協、少数株主もいるため、今期はゼロにせず、水準を下げた。

問 今後の施設拡張についてどう考えているか。

答 町、地域、働く方、納入先、お客様にとって一番よい形を考えながら検討する必要がある。その場合、道の駅果樹公園あしがくぼは豊かな自然環境にある施設のため、自然環境に負荷をかけない拡張を模索していく。

問 氷柱について長期的な事業計画をどのように考えているか。

答 毎年違う状況だが、中長期的に考えると氷はできにくくなると考えられる。地球温暖化も進んでおり、気候変動等に柔軟に対応できるようにしていきたい。

チャレンジキッチン EngaWAについて

問 地域おこし協力隊の活動は、イベントだけの行事概要だけでは実際の活動がわかりにくい。

答 ほかにぶどう畑、大豆畑への出向や、メープルの採集などもある。

問 ふるさと納税返礼品の開発は、特徴がない気がする。持続可能性はあるのか。一次産業、二次産業がしっかりしていないと利益にならないのではないか。

答 ふるさと納税返礼品の開発は、町内で目を向けられていないものに対して、価値のあるものを再発見し、皆で考えるきっかけづくりとなっている。現在、主導となって開発をしているのがEngaWAであり、地域商社として一定の価値がある。



ウォーキングイベントに出店

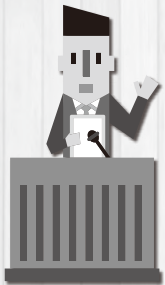
賛成…○ 反対…× 欠…欠席 除…^{じよせき}除斥 ※…議長

令和6年5月臨時会・6月定例会 審議した議案とその結果		審議結果	森沢望美	関貴志	町田多	向井芳文	黒澤克久	宮原みさ子	新井鼓次郎	内藤純夫	若林想一郎	関根修	小泉初男	若林清平
5月臨時会														
専決処分	専決処分の承認を求めることについて (横瀬町税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて (横瀬町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて (地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
補正予算	令和6年度横瀬町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
6月定例会														
報告	有限会社果樹公園あしがくぼの経営状況について	了承	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
	株式会社 ENgaWA の経営状況について	了承	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
	令和5年度横瀬町一般会計繰越明許費繰越計算書について	了承	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
条例改正	横瀬町褒賞条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
	横瀬町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
	横瀬町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
	横瀬町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
	横瀬町指定地域密着型サービス事業者の指定に関する事項並びに指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
	横瀬町指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する事項並びに指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
	横瀬町指定居宅介護支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
補正予算	令和6年度横瀬町一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
	令和6年度横瀬町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
その他	埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	×
人事	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○
請願	「現行の健康保険証の存続を求める意見書」を国へ提出することを求める請願	委員会付託	○	○	○	※	○	○	欠	○	○	○	○	○

- ※ … 議事進行を行う議長は賛否の表明はしません。賛否同数の場合のみ議長裁決として賛否表明します(その場合「裁」と記載)。
- 除 … 除斥の意。公平を保つため、議案内容と利害関係のある議員は、審議が終了するまで退場することになっています。

横瀬町の「今とこれから」 議員の視点 一般質問

議会ホームページ



町政について、各議員がみずからの政策提言も含めて町に考えを聞くのが「一般質問」。

質問内容は、各議員が自由に決めることができます。

(1人あたりの質問時間は答弁含め60分)

*議会だよりでは、要約版を掲載しています。

本会議は原則公開、どなたでも傍聴できます。
事前予約は不要です。役場3階にお越しください！



教育長の教育方針とは



黒澤克久 議員

(教育長) 児童生徒一人一人に寄り添った指導を目指す

問 山中教育長の教育方針について。

答 教育長 子供たちの将来について願うことは大きく2点。「1. 夢や志を持ち、予想が困難な中でも自分たちが望む未来を自分たち自身で示し、作り上げていく力を身につけ、幸福な人生を実現すること。」「2. 多様な他者の価値観を認めながら、協働する体験を重ねることにより、社会の形成に積極的に参画し、社会のより良き構成員となること。」現時点で横瀬町のICT教育は県内トップレベルにある。今ある横瀬町の

強みをさらに引き出し、横瀬教育を発信していく。学習ツールの一つとして、誰一人取り残すことなく、学校と一体となって学力の向上と、一人一人の教員が明るく元気な姿で、児童生徒一人一人に寄り添った質の高い指導が継続できるよう、学校と連携して取り組んでいく。

その他「横瀬町持続可能性、道路渋滞、町道整備」について質問

次代を担う子供たちのために



全ての基本は人育ち『教育』



向井芳文 議員

(教育長)『主体的・対話的で深い学び』を充実させていく

問 『生きる力』を育てるための「主体的・対話的で深い学び」についての考えは。また、イエナプラン教育の導入についてはいかがか。

答 教育長 受身ではなく、自分で取り組むべき課題を設定し、または、与えられた課題を自分で調べて考える教育が必要であり、「主体的・対話的で深い学び」に向けた指導を充実させていくことは大変重要な視点と認識している。また、イエナプラン教育については、現状でもその要素は取り入

れられているが、今後も研究していきたい。

その他「部活動の地域移行、若者によるまちづくりの推進、学校・家庭・地域の連携、地域行事との連携、各生涯学習および社会体育施設のネット予約およびスマートキーの導入」について質問

「生きる力」を育てるために



イエナプラン教育とは…子供たちを異年齢の「根幹グループ(ファミリー・グループ)」に分けてクラスを編成し、子供たち一人一人を尊重しながら自律と共生を育てることを重視した教育です。

サ
ー
と
チ
ば

よこぜ議会ナビ No.143

6



新教育長の考えは

内藤 純夫 議員

(教育長) 魅力ある学校づくりに努める

問 今年の3月議会で、「不登校の児童・生徒に対しどのような対応をしているのか」質問したが、山中教育長の「いじめ」「不登校」に対する考えは。

答 教育長 「いじめ」「不登校」は、未然防止・早期発見・早期対応、組織的・計画的な取組が重要である。児童・生徒が友達や教職員と信頼できる関係を築き、安心・安全に学校生活を送ることができる魅力ある学校づくりに努めていく。

問 昨年の3月議会で「幼児の給食費を無償化しては」と聞いたが、町長は「理解しています。当然考え方としては、ありかなと思う」と答弁した。

幼児の給食費無償化は、検討したのか。

答 町長 検討はしており、現時点では無償化を行う判断はしていない。切れ目ない子育て支援を掲げる中、子育て支援策・生活支援策の中から、一番効果的な政策を選択していく。



持続可能なまちづくりのために

宮原みさ子 議員

(教育長) 児童生徒が読書を通じて多様な考え方を学べる学校へ

問 横瀬小学校図書館の整備、書籍数と人的配備は。

答 教育次長 現在の蔵書は1万839冊。昨年の図書館の移動で棚数が増えたため、今年度予算で50万円から100万円に倍増し、蔵書数を増やしている。人的整備は司書教諭を1名配属、児童の図書委員の指導等に携わっている。

答 教育長 3つの機能を十分に踏まえた環境整備を行い、児童生徒が読書を通じて多様な考え方を学び、健やかに成長できるよう学校における読書

活動の充実に努めていく。

問 気象防災アドバイザーの活用と推進、防災訓練の現状と今後の課題は。

答 総務課長 他自治体の活用例を参考に、活用に向けて検討していく。訓練は、今まで積み上げてきた内容を大幅に変更することなく、各自主防災組織が自主的に訓練や日頃の備えを行えるような支援をしていきたい。

新しくなった、横小図書館



中学校制服の補助金はできないのか

関 貴志 議員

(教育次長) 金額に差が出てしまうためできない

問 男女で制服の金額差があるが、保護者の負担を均等にできないのか。

答 教育次長 男子、女子のみならず、サイズによって金額に差が出ていることは承知している。補助金については、サイズによって金額に差が生じてしまうため、公平性の観点から現状では難しい。

問 保護者から一律の金額を徴収し、残りを町で負担できないか。

答 教育次長 保護者からの徴収は、現状ではでき

ない。町では入学祝い金として2万円の商品券を支給しており、制服代に活用している保護者も多いと聞く。

問 女子の制服でスラックスがいい等の質問はあるのか。

答 教育次長 一部の保護者から質問はある。制服については、今後アンケート調査を行い、現状把握していく。

横瀬中学校の制服





秩父地域議長会研修 活力ある地域社会の実現に向けて

【日時】 6月21日(金)

【場所】 農園ホテル

【講師】 総務省自治税務局長 池田達雄 氏

今回の研修は、地方税制の現状と課題、地域力創造が主なテーマでした。

地方税制では、ふるさと納税制度の見直しや特徴的な取組などの説明を受けました。中でも伝統文化の復活や農業被害の支援の返礼品なしの納税は、本当の意味でふるさとの応援になると感じました。

地域力創造では、都市部の人材を活用した地域人材の育成や、団体の設立をサポートする国の制度の紹介などがあり、地域活性化のヒントとなるような講演でした。



編集を終えて(広報委員会から)

今回の議会ナビはいかがでしたか？ 広報常任委員会では、町民の声を第一に、議会のあり方・議員のあり方を見つめ直し、皆様に分かりやすい議会を目指すべく、今後も町民インタビューを続けていきます。インタビューに伺った際は、率直なご意見をお願いいたします。



よこぜ議会ナビ

2024年夏号(令和6年6月定例会)

No.143

発行：埼玉県横瀬町議会

〒368-0072

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 4545 番地

tel.0494-25-0119 fax.0494-23-9349

発行責任者：議長 新井鼓次郎

編集：広報常任委員会

委員長…宮原みさ子 副委員長…向井芳文

委員…黒澤克久・町田 多・関 貴志

森沢望美

議会活動・あれこれ

特定健診の受診率向上を目指して

総務文教厚生常任委員会

横瀬町で行っている特定健診の状況と今後の取組について、町民課長より説明を受けました。質疑では特定健診の受診率を上げる方策、他課との連携について等がありました。

また、教育委員会自己点検・自己評価では、教育長より説明を受け、質疑応答を行いました。

暮らし応援地域振興券の利用率97.48%

産業建設常任委員会

暮らし応援地域振興券の利用実績と武甲山駐車場の利用状況について、振興課長より説明を受けました。質疑では、地域振興券の実施方法や利用実績における評価や課題、武甲山駐車場のごみの放置や災害及び増水時の対応についてがありました。

読まれる「議会ナビ」を目指して

4月26日(金)広報常任委員会研修

寄居町の議会だよりは、全国町村議会議長会主催の議会広報のコンクールで何度も日本一を達成しており、『よこぜ議会ナビ』の参考とするために、寄居町議会への視察研修を実施しました。寄居町議会では「読まれない議会だよりに出す意味なし!」という編集方針を掲げ、多くの町民登場を心がけていました。町民登場記事の作成には、取材や編集等に膨大な時間と労力がかかっており、大変驚かされました。今回の研修で学んだことを活かし、より多くの町民に読まれる議会ナビを目指していきたいです。



寄居町で視察研修(動画QRコードは表紙をチェック)

議会改革 一步前進

議会改革特別委員会

4月25日に3回目の委員会を開催し、常任委員会の編成やタブレット端末使用基準(案)を基に意見交換を行いました。5月24日の委員会では、常任委員会の名称をはじめ、引き続き常任委員会の編成について議論しました。また、その他として、議会報告会や町民アンケート等の意見がありました。今回の委員会では、議会報告会の実施方法等を検討することとなり、町民アンケート等はタイミングを見て議論していくことになりました。

次の定例会は

9月上旬 開会予定

本会議は
どなたでも
傍聴できます♪



詳細は横瀬町議会ホームページをご覧ください
議会事務局 TEL 25-0119 にお問合せください

